

## 平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日時：平成22年12月1日（水） 18:00～19:30

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：8名

出席者：4名

照屋 淳（医師会病院）、宮里 浩（那覇市立）、増田 昌人（琉大病院）、仲本 奈々（琉大病院）

陪席者：呉屋 葉子（琉大病院がんセンター）

### 【報告事項】

#### 1. 平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨（資料1）

平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨が承認された。

#### 2. 5大がん地域連携クリティカルパス事業の申し込みについて（資料2）

事務局より、新たに3病院が追加されたことが報告された。

#### 3. 前立腺がん作成ワーキンググループ構成員の決定と5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ構成員の新規追加について（資料3）

事務局より、前立腺がん作成ワーキンググループ構成員が4名決定したことと、5大がん地域連携パス運用ワーキンググループに4病院（同仁病院・南部徳洲会病院・沖縄赤十字病院・与那原中央病院）の医師と地域連携室職員が新規構成員に追加されたことが報告された。

#### 4. 地域ネットワーク部会・WG希望曜日の集計結果について（資料4）

WGと部会を行う曜日について、見直して欲しいと意見があり、WGメンバーにアンケート調査を行った所、多数決で水曜日になった事が報告された。

### 【協議事項】

#### 1. 患者用5大がん地域連携クリティカルパスのパンフレットについて（別紙資料）

事務局より、患者さんにパス適用の話をする際に、説明用のパンフレット（試作版）を作成したことが報告された。

宮里委員より、「広告用のパンフレットとしては良いが、説明は本物を見せた方がいい」と意見があり、増田委員より「専門施設か外科の窓口において、チラシとして配布してはどうか」と意見があった。

他、タイトルや内容などに修正があるので、修正後、部会委員にメールで送付し、再度確認して頂くこととなった。

#### 2. 平成22年度5大がん地域連携クリティカルパス研修会について（資料5）

北部地区医師会の照屋委員より、前回の研修会は院内の先生方があまり参加していなかったため、今年度中に再度研修会を行う予定と報告があった。

那覇市立、中部病院はあと1回、琉大はあと2回院内研修を行い、残りは専門施設の沖縄赤十字病院、浦添総合に院内研修会を行ってもらってはどうかと意見があった。

#### 3. 専門施設へのアンケート項目について（資料6）

事務局より、前回の部会で年度計画に「がん地域連携クリティカルパス事業に参加している専門施設に対して、運用に向けてどういった準備を行っているか、アンケート調査を行う」を追加してはどうかと意見があったので、事務局より、アンケートのたたき台を用意した。

たたき台には追加・修正等が必要なので、追加・修正後、WGにかけて委員の先生方から意見を

募ることとした。また、アンケートは専門施設の連携職員へ送付することとした。

4. 平成22年度第3回5大がん地域連携クリティカルパス運用ワーキンググループ協議事項について（資料7）

今回のWGの協議事項に、クリティカルパスの運用が進まない理由について協議してはどうかと意見があった。但し、WGで一から問題点や解決策を求めるのではなく、まずは琉大の委員で話し合いを設け、クリティカルパスの運用が進まない問題点と解決策の意見を出し合い、そこで出た意見を15日のWGに出して協議するのはどうかと意見があった。

そこで、12月10日に琉大の委員で話し合いを設けることとした。

5. その他

事務局より、患者基本情報に公印と医師の印とないと、施設基準の監査でかかるかもしれないので、作成する際は公印と医師の印鑑を押印して欲しいと依頼があった。